

科目名	ゼミナール1 (演習)	科目ナンバー	CC-SE2251			
担当者 (実務経験名)	特任准教授 豊辻 晴香 (音楽療法士、音楽教師、地域子育て支援施設講師)					
履修期	2年 前期	卒業単位	必修 1単位			
免許・資格						
授業概要	ゼミナール1では、保育基礎1.2の活動をもとに、さらに保育者としての専門性を高め、幅広い人間形成を目指します。また、担当教員の専門性に触れ、新たな知識を収集し、専門的な思考や探求心を身に付けます。 豊辻ゼミの目的：子どもを含め、様々な年齢や特性をもつ人々と交流を図る上で必要なコミュニケーションスキルと活動（音楽・ゲー					
到達目標	知識・理解	必要な情報収集を自発的に行い、収集した情報（知識）を的確に理解することができる。				
	思考・判断	収集した情報（知識）に基づき、活動の企画ができる。				
	興味・意欲・態度	メンバーと協力し合い、積極的に活動に参加できる。 様々な活動に対して興味・関心を示すことができる。				
	技能・表現	活動した内容を、わかりやすい表現でまとめ、発表する力を身に付ける。				
	授業内容		事前事後学習内容	時間 (時間/週)		
	1	オリエンテーション	シラバスを読んでおく	1		
	2	ゼミ内オリエンテーション	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	3	言語的コミュニケーション・非言語的コミュニケーション	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	4	多世代とのコミュニケーション①(同世代)	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	5	多世代とのコミュニケーション②(親子)	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	6	多世代とのコミュニケーション③(シニアなど)	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	7	障害児・者とのコミュニケーション①(視覚障害、聴覚障害)	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	8	障害児・者とのコミュニケーション②(その他の身体障害)	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	9	障害児・者とのコミュニケーション③(知的障害)	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	10	障害児・者とのコミュニケーション④(その他の障害)	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	11	異文化の背景をもつ人々とのコミュニケーション	前回は振り返り、対象者や活動についてまとめる	1		
	12	研究①：これまでの活動振り返り、研究テーマを検討する	研究テーマについて、情報収集する	1		
	13	研究②：テーマについて調べ、まとめる	研究テーマについて、情報収集する	1		
	14	ゼミ内発表	発表の事前準備と事後振り返りをする	1		
15	まとめ、および今後の活動の検討	これまでの学びを振り返る	1			
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート					
	課題	○	○	○	○	40%
	実技					
	受講状況・態度 その他(発表)	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	30% 30%
フィードバックの方法	提出物にはコメントしてフィードバックします。発表や実践には意見交換を通してフィードバックをすることもあります。					
教科書	なし					
参考書	適宜紹介					
アクティブ・ラーニング	ゼミ内でのグループ活動をとおして、様々な意見を交わながら知識力と技術力を高め、そして支援者としての視点を広げます。					
ICT活用	パソコンやスマートフォンを活用して情報を収集したり、スマートスピーカーを用いて音楽を流したりします。					
メッセージ・備考	「子どもや対象者のために」をキーワードに、様々なコミュニケーション方法についてゼミ全体で一緒に探究します。 そのためにも(教員を含め)メンバー同士が互いの意見を傾聴し、認め合いながら取り組むことを心がけましょう。					
関連科目	ゼミナール2 保育基礎1・2					